

2025 年度第 1 回価格審査会の開催について

2025 年度 1 回価格審査会が開催されましたので、議事概要についてお知らせいたします。

この価格審査会は、外部の有識者によって、当財団が発刊・公開する定期刊行物等の掲載価格について、その客観性、妥当性の審査を行うものです。

開催日時	2025 年 4 月 15 日(火) 10:00～12:00		
場 所	本部 6 F 大会議室		
委 員	松田 寛志	日本工営株式会社 流域水管理事業本部 本部長	
	石井 修一	東日本建設業保証株式会社 経営企画部 副部長	
	鈴木 由香	株式会社日本設計 コスト設計部長	
	星野 正	東日本旅客鉄道株式会社 東京建設プロジェクトマネジメントオフィス プロジェクト支援ユニット プロジェクト予算 マネージャー(総括)	
当 会	共通資材調査部	部長：小林 法雅、次長：南 昌宏	
	建築調査部	部長：高橋 俊一、次長：岩井 卓矢	
	監査審査室	室長：黒澤 昭浩	
	調査統括部(事務局)	部長：大澤 勝、課長：本間 哲	

☐2024 年度第 12 回価格審査会議事録(案) 確認

☐2025 年度第 1 回価格審査会審議資料説明

審議資料の説明	
1. 「建設物価」5月号、「Web 建設物価」5月号の価格調査	
・ 価格が上伸した資材（工事費） 【Web 建設物価】 レディーミクストコンクリート（土別市ほか15都市）、道路用碎石類（留萌市ほか14都市）、再生碎石類（盛岡市ほか7都市）、アスファルト混合物（秩父市ほか12都市）、燃料油（札幌市ほか62都市）、鉄スクラップ（札幌市ほか48都市）、非鉄スクラップ（全国）ほか	
・ 価格が下落した資材（工事費） 【Web 建設物価】 異形棒鋼（札幌市ほか15都市）、H形鋼（水戸市ほか19都市）、等辺山形鋼（水戸市ほか19都市）、鋼板（札幌市ほか13都市）、ストレートアスファルト（札幌市ほか56都市）、配管用ステンレス鋼鋼管（溶接管）（北海道地区ほか8都市）、燃料油（仙台市）、非鉄スクラップ（新潟市ほか1都市）ほか	
2. 比較資料	
・ 企業物価指数、モニター調査結果、業界紙との比較結果について説明	

審議事項	委員の意見、質問	建設物価調査会説明・回答
質問 1	鉄鋼製品などについて、米国での関税措置などの影響が報道されているが、国内への波及についてどのように考えているか。	米国の関税措置の影響により、米国内で国産鉄鋼製品ニーズが高まり、それに伴って米国内スクラップ価格（コンポジット価格）が上昇している。これが東アジア、日本にも波及し、日本国内でスクラップ輸出価格が値上がりしている。ただし、今後については、他の資材も含めて不透明感が強く、価格動向を予測することは難しい。
質問 2	異形棒鋼について、4月からの値上げが見込まれていたが、今月は横ばいだった。その背景は何か。	メーカーからは値上げが公表されていたが、需要が弱く、出荷量も増えていないため、市場では値上げが浸透していない。販売店では販売量の確保を優先し、値上げを見送っており、価格は横ばいで推移している。
質問 3	レディーミクストコンクリートについて、北陸新幹線工事の終了でニーズが減少していると聞いたが、福井市の価格動向はどうか。また、養父市で価格が下落した背景は何か。	福井市の価格は先月下落後、横ばいで推移している。需要の低迷を背景に需要家は値引きを要求しているが、セメントや骨材の値上がりを受けて、メーカーはコスト増を背景に値引きには応じず価格維持を図っている。養父市では大口物件を巡って受注競争が激化したことから市況が下落した。
質問 4	仙台市だけ燃料油の価格が下落しているのはなぜか。	原油相場下落にともなって補助金が減少するなか、全国的に仕切価格が僅かながら上昇した。しかし、仙台市ではスタンド間の競争が非常に激しく、価格を維持できず下落となった。
質問 5	石川県での震災復旧工事の影響で、資材価格にどのような変化が出ているか。	石川県内では復旧工事により需要は増加傾向にあるが、一般材は全国など広いエリアの需給状況に影響されるため、石川県だけの需要で価格は大きく変動しない。一方、レディーミクストコンクリートなどの地場材については地域性が強く、需要増により価格が強含みになる可能性がある。需要以外にも供給プラント数の多寡など供給量の違いが価格に影響を与える。
質問 6	国土交通省が発表した公共工事設計労務単価の上昇について、資材価格にどのような影響があるのか。	公共工事設計労務単価の上昇は資材価格に直接影響しないが、労務単価の実態が上昇することは資材価格に影響を及ぼす。たとえば、トラック運転手の賃金が上がると輸送コストが増え、それが資材の価格に影響することがある。

質問 7	鋼材は価格が下がっているのに、同様に需要が減っているレディーミクストコンクリートはなぜ価格が下がらないのか。	レディーミクストコンクリートは協同組合による共同販売事業が行われていることが多く、組織率の高さなど地域ごとの状況にもよるが、需給が緩んでも価格が下がりにくい傾向にある。
質問 8	レディーミクストコンクリートで養父市のみ価格が下落している理由は。	養父市では、員外社が多く存在しており、大口物件を巡って受注競争が激化したことから市況が下落した。レディーミクストコンクリートはセメントや骨材などの製造コストが増加しているが、地区の状況によっては価格が上がる地区もあれば下がる地区もある。
質問 9	鉄鋼やアルミニウムの価格変動について、関税の影響はあるか。	関税の影響で国内調達の動きが進み、鉄鋼やアルミの国際相場が上昇。特に鉄スクラップは国内価格にも波及したが、アルミスクラップは一時上昇したものの実需が弱く、その後下落した。製品価格への影響は今後 1～2 カ月遅れて現れる可能性がある。
質問 10	4 月からのセメント値上げに対して、東京地区の生コンクリートの価格はどのように動いているか。	セメントメーカー各社が 4 月からトン当たり 2,000 円以上の値上げを表明。これを受け、東京地区では 4 月出荷分から m3 当たり 3,000 円の値上げが打ち出されている。軽量骨材の需給ひっ迫や作業員不足による工事の遅れによって低調な出荷が続いているが、協組の強固な姿勢に一部需要家が理解を示し始めており、先行きは強含みの見通し。
質問 11	大阪でのレディーミクストコンクリート価格の状況はどうか。値上げは打ち出されているのか。	4 月からセメントの値上げ要請を受けているという状況は大阪も同じである。しかし、現時点ではレディーミクストコンクリートの値上げ打ち出しは行われていない。
質問 12	現在の関税の動向がこういった資材にどのように影響してくるか分析を行っているか。	現状、関税の動向は非常に不透明。関税の発動と延期が繰り返されており、先行的な分析が難しい状況である。関税の影響を受けるとされる中国の景気動向次第で、資源価格や資材価格に影響を及ぼすことから、動向を注視している。今後も継続的な情報収集に努める。

質問 13	大阪地区でセメントが安い一方で、レディーミクストコンクリートが高い傾向にあるが、これは適正価格と言えるか。	レディーミクストコンクリートの原価はセメントだけでなく、骨材、人件費、プラント維持費など多様な要素で構成される。また、協同組合が存在する地域における需給の見通しなども販売価格に影響するため、単にセメント価格と比較して、レディーミクストコンクリートの価格が適正か否かを判断することは難しい。
質問 14	水質分析や騒音レベルの試験費が上昇しているが、何か背景があるのか。	人件費の上昇が主因。分析・試験業務は労務費の比重が高く、労務単価の上昇に伴って試験業者の価格改定が行われていることが背景にある。
審議結果	「建設物価」5月号、「Web 建設物価」5月号、の価格動向に問題はなかった。	

以 上